

2026年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36203	アパレルパターンメイキング Apparel pattern making	杉浦菜穂子			1	選択	1、2前期

科目の概要
 アパレルパターンメイキングは、アパレル業界においてパタンナー、あるいはパターンメーカーと呼ばれる人たちが担当している仕事であり、服をデザインするうえで必要なファッションスキルである。パターンとは型紙のことであり、平面に描かれているデザイン画から立体造形である衣服を作るための設計図として創り上げていくことをパターンメイキングという。そのパターンには、「今」のファッションを表現する感性と、人が着用する衣服に欠かせない機能性と美しさをパターンの中に表現するテクニックが必要である。立体的に作られている衣服を制作するために、なくてはならない型紙の制作方法であるパターンメイキングには、ボディ（人台）から制作した原型の展開図を使用する。その原型からさまざまなデザインを表現するための基本となるダーツの操作を学修した後、スカート、ブラウス、ワンピースなどを制作する時に使用するパターンメイキングの方法を修得し、将来の仕事や衣生活に活かせるスキルと社会人基礎力を身に付ける。これはディプロマポリシーの②と③に相当する。これらを身に付けるために行う。

学修内容	到達目標
① パターンメイキングの道具が使用できるようになることを目的とする。 ② ボディを使用し、身体の特徴を考察する。 ③ デザインを表現するダーツの操作ができるようになることを目的とする。 ④ 平面図であるパターンと、立体である衣服の関係性を考察する。 ⑤ スカート、ブラウス、ワンピースなどのパターンメイキングができるようになることを目的とする。	① 正確なパターンを描くために、道具を使用することができる。これはディプロマポリシーの②に相当する。 ② 身体の特徴を説明することができる。これはディプロマポリシーの②③に相当する。 ③ デザインを表現するダーツを操作することができる。これはディプロマポリシーの②③に相当する。 ④ パターンと衣服の関係性を記述することができる。これはディプロマポリシーの②③に相当する。 ⑤ スカート、ブラウス、ワンピースなどのパターンメイキングを作成することができる。これはディプロマポリシーの②③に相当する。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	パターンノートに、制作の中で気づいた点や自己学習した内容など、独自の書き込みを行うことができる。
	働きかけ力	
	実行力	本科目の到達目標、評価方法、到達目標の基準を確認し、目指す成績目標を設定している。自分の成績目標を意識して達成できるように授業に取り組むことができる。
考え抜く力	課題発見力	平面図であるパターンを、衣服という立体物にする際の課題を把握し、その対応手段を理解してパターンノートを作成することができる。
	計画力	
	創造力	パターン作成において、授業で修得した知識・技術を活用した工夫が見られ、多面的視点で考えることができる。
チームで働く力	発信力	整理した内容を、的確な文章で表現できる。
	傾聴力	教員から指導を受ける際、積極的に聞く姿勢がみられる。重要な点はメモをとり、疑問点や不明点は質問して、指導内容を正しく理解することができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献
 テキスト：プリント配布
 参考文献：なし
 教材費：方眼定規、縮尺、赤青鉛筆（ある人は持参）、パターンノート、ハトロン紙（購買で各自購入）約400円

他科目との関連、資格との関連
 他科目との関連：ファッション造形、やさしいソーイング
 資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
・毎回の授業予定に到達できなかった場合は、必ず次回授業までに到達しておくこと。 ・人体と衣服の構造に興味を持ち、普段から既製の縫製方法、ダーツなど細部まで注意深く観察しよう。	・実習授業であるため、遅刻、欠席はしないこと。時間、ルール、提出物期限を厳守すること。授業開始時には必要道具を揃え、受講できる姿勢ができていないこと。携帯電話の電源は切り、鞆に入れておくこと。 ・ファッション造形、総合セミナーの履修を予定している学生は、1年次に履修するのが望ましい。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
	平常評価	小テスト		30	①	✓	・小テストの点数で評価する。（30点） ①授業内容を理解できているか確認する。 ②獲得した専門知識問題を活用して課題を解決するpisa型学力をみるパターンメイキングの問題を出題する。
					②	✓	
					③	✓	
					④	✓	
					⑤	✓	
		レポート		0	①		
					②		
					③		
					④		
					⑤		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		60	①	✓	・課題パターンメイキング①「タイトスカート」②「フレアースカート」③「シャツカラーブラウス」④「タックドスリーブ」⑤「ネックライン」⑥「1枚袖」 パターンメイキングの段階別完成度に応じて評価する。欠如している部分を減点する。		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	主体性：自ら知識を深める姿勢・行動を取ることができる。 実行力：パターン技術を修得するため、自ら練習をすることができる。 課題発見力：知識を活用して論理的に考えることができる。 創造力：既存の知識を元に試行錯誤し、独自の考えを持つことができる。 発信力：相手がわかりやすく、正確に理解できるよう、工夫して伝えることができる。 傾聴力：話を積極的に聞く姿勢が見られ、内容を正しく理解できる。 規律性：遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
到達レベルSの基準 ・Aに加えて、パターンノートに教師の説明の要点や自身の気づきが書かれており、自分なりの工夫がみられる。 到達レベルAの基準 ・毎時間のパターンが正確に整理できている。 ・課題のデザインのパターンを指導通りに完成でき、ラインが正確に描けている。 ・応用問題に出題したデザイン画から、パターンが描ける。	到達レベルBの基準 ・課題デザインのパターンが指導通り描けている。 ・毎時間のパターンができている。 ・毎回の学修予定が時間内で終了している。 到達レベルCの基準 提出物・パターンの不備、課題に対して意欲的な姿勢がみられない。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	ガイダンス ・パターンメイキングの重要性、意義について学修する。 ・制作に必要な道具の名称、パターンノートの使用方法について学修する。 ・採寸・各部名称・製図記号について学修する。	講義・実習 パターンメイキングの概要と授業の流れを解説する。 採寸方法について講義し、採寸を行う。	各部名称・製図記号について記述することができる。 採寸することができる。	(予習) シラバスを読み、アパレルパターンメイキングの授業概要を理解する。 (復習) 各部名称・製図記号を覚える。製図ノートをまとめる。	90	実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
2	原型について ・ボディ(人台)を使用し身体の特徴を学修する。 ・自身の見頃原型を制作する。 ・衣服の構造について学修する。	講義・実習 自分の原型を作成する。 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。原型のチェックを受ける。	ボディ、身体の構造について理解し、原型が制作できる。	(予習) 自身の体型を観察する。ブラウスの構造を調べる。 (復習) 原型の書き方を見直し、原型の名称を暗記する。製図ノートをまとめる。	90	主体性 実行力 創造力 発信力
3	スカートについて ・歴史、名称、デザイン、素材について学修する。 ・タイトスカート(基本形)1/4のパターンメイキング。	講義・実習 タイトスカート(基本形)1/4のパターンメイキング。パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。タイトスカートのパターンチェックを受ける。 パソコンを使用しスカートの歴史、名称、デザイン、素材について調べ、レポートにまとめる。	タイトスカート(基本形)1/4のパターンメイキングができる。	(予習) 自身の体型を観察する。手持ちのタイトスカートの寸法を調べる。 (復習) タイトスカートの書き方を見直し、スカートの名称を覚える。製図ノートをまとめる。	90	主体性 実行力 創造力 発信力
4	スカートについて ・タイトスカートのパターンメイキング(実寸)。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。タイトスカートのパターンチェックを受ける。	タイトスカートのパターンメイキングができる(実寸)。	(予習) 自分の寸法を調べる。 (復習) タイトスカートの書き方を見直し、製図ノートをまとめる。	90	主体性 実行力 創造力 発信力
5	スカートの展開 ・フレアスカートのパターンメイキング。	講義・実習 フレアスカートのパターンメイキング。パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。フレアスカートの点検を受ける。	フレアスカートのパターンメイキングができる。	(予習) 手持ちのスカートの寸法を調べる。 (復習) フレアスカートの書き方を見直し、まとめる。	90	実行力 課題発見力 傾聴力
6	ブラウスについて ・歴史、名称、デザイン、素材について学修する。 ・シャツカラーブラウスのパターンメイキング。 ・1/4原型ダーツの移動方法。	講義・実習 1/4原型ダーツの移動方法。シャツカラーブラウス身ごろのパターンメイキング。パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。シャツカラーブラウス身ごろの点検を受ける。 パソコンを使用し、ブラウスの歴史、名称、デザイン、素材について調べ、レポートにまとめる。	シャツカラーブラウス身ごろのパターンメイキングができる。	(予習) 持っているシャツブラウスの寸法を調べる。 (復習) シャツカラーブラウス身ごろの書き方を見直し、製図ノートをまとめる。ブラウスの名称を覚える。	90	実行力 課題発見力 傾聴力
7	ブラウスについて ・シャツカラーブラウス 衿のパターンメイキング。	講義・実習 シャツカラーブラウス 衿のパターンメイキング。パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。衿のパターン点検を受ける。	シャツカラーブラウス 衿のパターンメイキングができる。	(予習) 前回のブラウスの製図を見直し。ワードローブの衿の形を調べる。 (復習) シャツカラーブラウス 衿の書き方を見直し製図ノートをまとめる。衿の名称を覚える。	90	実行力 課題発見力 傾聴力
8	袖について ・袖の名称、デザインについて学修する。 ・普通袖のパターンメイキング。	講義・実習 普通袖のパターンメイキング。パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。普通袖のチェックを受ける。 パソコンを使用し、袖の名称、デザインについて調べレポートにまとめる。	袖山の決め方を説明することができる。 普通袖のパターンメイキングができる。	(予習) ワードローブの袖の形を調べる。 (復習) 普通袖の書き方を見直し製図ノートをまとめる。袖の名称を覚える。	90	実行力 課題発見力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	ネックラインについて ・ラウンド、スクエア、ボート、ブイネックラインのパターンメイキング。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。ネックラインパターンの点検を受ける。	ラウンド、スクエア、ボート、ブイネックラインのパターンメイキングができる。	(予習) 様々なネックラインの衣服を調べる。 (復習) ラウンド、スクエア、ボート、ブイネックラインの書き方を見直し製図ノートをまとめる。	90	実行力 課題発見力 傾聴力
10	袖の展開 ・タックドスリーブのパターンメイキング。	講義・実習 タックドスリーブのパターンメイキング。パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。タックドスリーブのパターンの点検を受ける。	タックドスリーブのパターンメイキングができる。	(予習) ワードローブの袖の形を調べる。 (復習) タックドスリーブの書き方を見直し、製図ノートをまとめる。	90	実行力 課題発見力 傾聴力
11	ワンピースについて ・パネルラインワンピースのパターンメイキング。 ・歴史、名称、デザイン、素材について学修する。	講義・実習 パネルラインワンピースのパターンメイキング。パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。ワンピースのパターンの点検を受ける。パソコンを使用し、様々なワンピースの名称、デザインについて調べレポートにまとめる。	パネルラインワンピースのパターンメイキングができる。	(予習) ワードローブのワンピースの形を調べる。 (復習) パネルラインワンピースの書き方を見直し、製図ノートをまとめる。	90	実行力 課題発見力 傾聴力
12	パネルラインワンピース 1/2の製作 ・パネルラインのワンピースドレス 1/2のパターンメイキング。	講義・実習 パネルラインのワンピースドレス 1/2のパターンメイキング。1/2パターンを使用し、裁断する。	パネルラインワンピースの縫製方法を説明することができる。 2/1寸法でパターンを展開し、ワンピースを裁断することができる。	(予習) パネルラインワンピースの書き方を見直し、製図ノートをまとめる。 (復習) パネルラインワンピースの縫製方法を製図ノートにまとめる。	90	実行力 課題発見力 傾聴力
13	パネルラインワンピース 1/2の製作 ・パネルラインのワンピースドレスの縫製方法を学修する。	講義・実習 パネルラインのワンピースドレス 1/2の縫製。	パネルラインのワンピースドレスの縫製ができる。	(予習) 様々なワンピースのダーツ・切替線を調べる。製図ノートを使用してパネルラインのワンピースドレスの縫製方法をまとめる。 (復習) パネルラインのワンピースドレスの製図を見直す。	90	実行力 課題発見力 傾聴力
14	・パネルラインのワンピースドレスのパターンメイキング。 ・パターン作成のまとめ	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。ワンピースを作図し、製図ノートにまとめる。	パネルラインのワンピースドレスのパターンメイキングができる。 パターン作成の手順がわかる。	(予習) 前回のワンピースのプリントを見直し、再度書いてくる。今までのパターンノートのまとめをする。 (復習) パネルラインワンピースドレスの書き方を見直し、デザイン画を見て書けるようにする。パターンノートのまとめ。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力
15	応用問題 小テスト ・出題したデザイン画を、パターンメイキングし、提出する。	講義・小テスト パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	出題されたデザイン画のパターンメイキングができる。	(予習) 今までのパターンノートをまとめる。デザイン画からパターンメイキングできるようにする。NotebookLMを活用し、これまでの授業を要約しまとめる。 (復習) 今までパターンノートに学修したパターンをまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力